



主催：一般社団法人 関西建築構造設計事務所協会  
 後援：一般社団法人 日本建築構造設計事務所協会連合会（FASA）  
 後援：一般社団法人 日本建築構造技術者協会（JSCA）関西支部

## 第44回 公開講演会報告

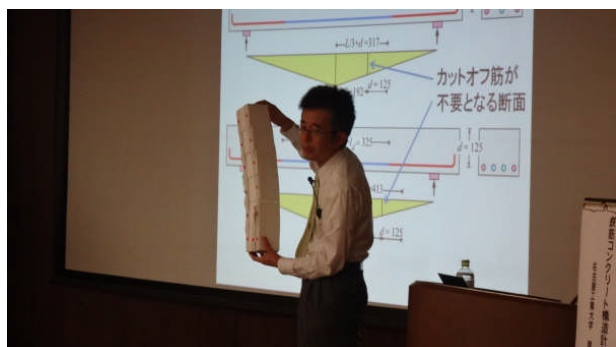
報告日 2018年10月22日

会長 西邦弘

技術委員会委員長 横田友行

第44回公開講演会が、2018年10月22日に大阪市  
 内建設交流会館8階グリーンホールにて開催されま  
 した。

多数の参加者が集まる中、西会長の主催者挨拶か  
 ら始まり、講演会は、2010年2月以来8年ぶりに改  
 定される日本建築学会「鉄筋コンクリート構造 計  
 算規準・同解説」の改定の概要について、主査であ  
 る名古屋工業大学 建築デザイン学科 教授  
 一之瀬 敏勝先生にご講演頂きました。



講演は、主な改定の概要として  
 (1)鉄筋（特にカットオフ筋）の付着規定に関する  
 明確化・簡略化・緩和 (2)耐震壁の枠部材の設計  
 上の設計事項の充実 (3)杭基礎でアーチ機構を考  
 慮できる事とした (4)長期荷重時の変形計算式を  
 単純化でした。

今後の課題として 全体構成を保有耐力規準と整  
 合性を取りつつ一次設計に特化した規準へと縮小  
 していくとお話して頂きました。  
 本業を行う上で、大変興味深い内容であり、  
 有意義な時間でありました。



ご参加頂きました皆様にとっ  
 て有益な講演であったことを切  
 に願います。また、会員の皆様  
 のご協力を得て円滑に開催す  
 ることができました事、改めて感  
 謝申し上げます。

対象者 建築構造関係者  
 建築行政関係者

参加費 無料

参加者 約250名